

5)九州地区(九州7県)販売代理業者別総販売戸数ランク特性

- 九州地区において、2019年(1~12月)に販売された新規・繰越在庫含めた全マンションは9,203戸。その内、参入販売代理業者は、41社。総販売戸数、2,417戸(全体の26.3%)。
- 業者別販売戸数(契約戸数、単独事業主で集計。※事業主が販売代理を兼務している場合は除き、共同販売の場合、按分が明確な場合はその比率で処理、それ以外の場合は、参加事業者数で等分にした)ランキングでは、1位、福岡プロパティエージェント、306戸。前年比△19.0%と減少したが、2年連続のトップとなった。九州旅客鉄道、日鉄興和不動産の物件を単独受注しているほか、三菱地所レジデンス関連の物件を手掛けている。中でも、大型の「MJRザ・ガーデン上熊本駅前」「MJR千早ブランシエラ」「グランリビオ高見七条桜の杜」などの物件が堅調で高水準の販売を続けている。
- 2位は、住友不動産販売、248戸。前年比△24.6%と減少したが、前年同様2位となった。例年高水準の販売をおこなっている。系列の住友不動産の物件の他、九州旅客鉄道、NIPPO、旭化成不動産レジデンス、西日本鉄道、東区香椎照葉の積水ハウス主導の物件を単独及び共同で手掛けている。
- 3位はT・フィールド、225戸。前年比+102.7%と増加させ、前年10位から順位を上げた。九電不動産、サンヨーホームズ、エストラスト、西日本鉄道、誠伸住宅、福岡地所関連の物件を手掛けている。代理物件数は15棟と最多。
- 4位は三井不動産リアルティ九州、187戸。前年比△29.2%と減少させた。5位、なかやしきホーム、128戸。系列の「なかやしき」の物件のみ手掛けている。

| 順位 | 販売代理 | 年間販売戸数 | 順位 | 販売代理 | 年間販売戸数 |
|----|----------------|--------|----|---------------|--------|
| 1 | 福岡プロパティエージェント | 306戸 | 26 | エール九州 | 23戸 |
| 2 | 住友不動産販売 | 248戸 | 27 | フレームワークスジャパン | 22戸 |
| 3 | T・フィールド | 225戸 | 28 | 長崎大建不動産 | 21戸 |
| 4 | 三井不動産リアルティ九州 | 187戸 | 28 | 三菱地所レジデンス | 21戸 |
| 5 | なかやしきホーム | 128戸 | 30 | ホームステージ | 17戸 |
| 6 | オリエルホーム | 120戸 | 31 | ライフイズ | 15戸 |
| 7 | 長谷工エアベスト | 99戸 | 32 | アルカス・ハウジング | 14戸 |
| 8 | マンションスタイルクリエイト | 98戸 | 33 | ユメックス | 12戸 |
| 9 | 宝州興産 | 96戸 | 34 | アレックス | 10戸 |
| 10 | MBC開発 | 75戸 | 35 | アルバクリエイト | 6戸 |
| 11 | リーズン | 63戸 | 35 | イーグル不動産 | 6戸 |
| 12 | タグポートパートナーズ | 58戸 | 35 | リプロ | 6戸 |
| 13 | ニーズコーポレーション | 51戸 | 38 | 九州・アジア・パートナーズ | 4戸 |
| 13 | アーム・レポ | 51戸 | 39 | グッドアローズ | 2戸 |
| 15 | プレジャーリンク | 47戸 | 39 | スミホーム販売 | 2戸 |
| 16 | エムズ | 46戸 | 41 | ラプロス | 1戸 |
| 17 | ジェイステージ | 45戸 | | | |
| 17 | 新栄不動産販売 | 45戸 | | | |
| 19 | ジェイ・エステート | 43戸 | | | |
| 20 | あなぶきリアルエステート | 40戸 | | | |
| 21 | レッドファイブ不動産 | 37戸 | | | |
| 22 | ふくおかマンションプラザ | 34戸 | | | |
| 23 | イーストホーム | 33戸 | | | |
| 24 | ボクシーズアールイー | 32戸 | | | |
| 25 | 大分第一不動産 | 28戸 | | 計41社 | 2417 |